

# 木村総合学園カルチャー

毎月、歌や朗読などの講座を開講しています！ 楽しく声を出して、心も体も健康に！

## ♪気持ちを声にのせて、楽しくレッスンしましょう♪

お申込み、お問合せはこちらまで！  
ご参加お待ちしております♪

開講日時は、下記までお気軽にお問い合わせください。

TEL:080-4206-1024  
(月曜～土曜 12時～21時)

住所：杉並区上井草1-9-17  
太陽コーポ1F

URL <http://www.kimura-sogo.com/>

## ストレッチ・腹式呼吸・発音・発声の基礎から学べます。

### 世界のうた講座 (全1回)

日本でも歌われている、世界の名曲をみんなで楽しく日本語で歌いましょう☆

### イタリアうた講座 (全1回)

イタリアの音楽にのせて、のびのびと声を、気持ちを歌で表現しましょう！

【定員】8名【受講料】各2,000円

# 丸山里矢 和紙彩画展

～人物・風景を和紙で描く(ちぎり絵)～

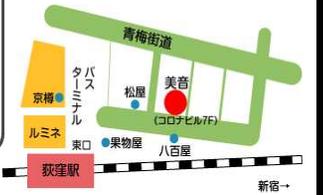
海外・国内旅行で出会った人物・風景をちぎり絵で描いています。人物画が特徴です。

和紙彩画は絵具を一切使用せず、和紙をちぎり、貼り重ねて製作しております。

和紙ちぎり絵(人物、風景)

3月26日(土)～31日(木)まで  
11時～18時(最終日のみ16時まで)  
ギャラリー美音 荻窪駅東口より1分  
コロナビル7F 3398-2978  
お気軽にお越しください。

HP <http://mar.ciao.jp/>



## おたより情報

### 植物の病気

カビによる病気 最も多いのが、ウドンコ病。灰色カビ病や斑点病などといわれるカビによるものです。春(多くは六月)が最盛期で、九月十月頃に再び多くなるので、四月と八月がその予防のための殺菌剤散布に適している。発病させないことが大切。

根につくカビや細菌性の病気 立ち枯れ病、白絹病など根につくカビや根から侵入して地上部を枯らす軟腐病、首腐病など細菌バクテリア(性)の病気が枯死する場合が多い。土の消毒や植え付け前の根や球根の消毒以外にはあまりよい方法はありません。定植したあとは殺菌剤やマイシン剤を水で薄めてジョウロで土にかけるなどして病気に対応するしかありません。

ウィルスによる病気 一番困る病気です。これは、焼却するしかありません。予防としてアブラムシなど吸汁性害虫の防除やハサミの刃を焼くか消毒して用いることである。ウィルスを媒介する害虫は殺虫剤で駆除することが一番である。葉色が悪く、白く、黄く、赤く、黒くなるなどの可能性が、ウィルスは殺虫剤でなく殺菌剤で駆除する。

薬品は園芸店で相談しておきましょう。氷田様より A 我家の植物も毎日気をつけてチェックしてあげなければ、人間と同じで予防が大切なんです。

雪の日も、冷たい風の日も配達ありがとうございます。でもこの寒さもあと1カ月?でしょうか。二月も半ば、メジロが番で餌台のリンゴをつついていきます。新井様より A 春一番が吹き、少し春らしい陽気になってきたかなと思うと、冷たい風が吹いたり、まだ油断できないですね。

このところ東京では日中になると気温もぐんと上がり小春日和となる日もあります。温かいと体も良く動き助かりますが、これは関東等平野部のごとく福井県など日本海側では何十年ぶりの大雪だそう、交通機関の麻痺やら屋根に積もった雪おろしによる事故が起り、九州では新燃岳の爆発による灰の被害など様々な自然現象による被害が起っています。早く収まって欲しいと願っております。それでも近辺では梅が咲き春はもう直ぐそこまで来ているような感じがしています。K様より A 自然災害は避けようがないので、困りますね。早く普通の生活に戻れるよう祈っております。

寒い中、毎朝新聞の配達ありがとうございます。子どもが小さく、なかなか外出する機会も少ないため、新聞を読むことで一人の時間を確保しています。これからも配達頑張ってくださいね。田ノ口様より A ありがとうございます。新聞を必要として下さると私も大変嬉しいですね。

東京に雪が降るのは春が近づいている証...とは言え、朝晩の冷え込みは厳しく、路面の凍結もまだまだ心配。早朝から配達して下さり、ありがとうございます。おかげをなさいませぬ。鳥飼様より A ありがとうございます。雪の日などは足元が滑るので、安全配達を心がけるよう注意を呼び掛けています。

毎日寒暖の差が大きくなり、こつこつと一歩一歩春が来るのです。先日、久しぶりに新宿御苑に行き、寒桜を見てまいりました。まだ花の少ない時期、寒桜のピンクの花は華やかで、たくさんメジロも来ていてそこだけは春の風情でした。これからいろいろの花に出会う季節が楽しみです。N様より A メジロは寒桜の蜜を吸いにきたのでしょうか。少々風が冷たくても心が温まりますね。

学校のスキー教室から帰ってきた長男がかまから作りが「一番楽しかった」と言った。かまから作りのどんなところが楽しかったのかと思えばスコップで掘って掘って掘りまくったことだと言った。君は小さい時からスコップで土や砂を掘るのが好きだったものね。幼児体験が生きているね。三つ子の魂、七つ子か。その集中力をどんな時にも発揮できたら素晴らしい! 山下様より A 東京ではかまからが作れるほどの雪がめったに降りませんから、余計に楽しかったのかもかもしれませんね。

寒くても着実に春は近づいています。晴れて暖かくなると散歩をし、桜のつぼみが少しずつ大きくなるのを見るのは、とてもよいものです。小熊様より A 日中の陽ざしが暖かくなってきましたね。まだ風は冷たいので、体調には気をつけたいですね。

初めて宝登山の蟬梅を見ました。青い空に黄色の梅が映えて香りも楽しむことができました。りんごちゃん様より A 埼玉秩父の宝登山の蟬梅の見ごろは二月中旬までだそうで、今からだと梅が三月中旬まで楽しめるそうです。

北風の日に春が感じられるこの頃です。先日の雪の日、外出をためらっていましたが、昼過ぎ出かけようとエレベーターで一階に降り、一歩踏み出した途端、滑って転びました。外から帰った人たちの靴から多くの雪解水でとても濡れていたのです。雪道ではなく屋内で転んでしまいました。こんなことにも年を重ねたことを感じました。寒さ、雪等、配達の方御苦労様です。ばあ様より A 屋内でも濡れていると滑りやすい所がありますので、危ないですね。おケガなどされませぬよう、お気をつけて下さい。

三月一日小雨もよつ。ちひろと黒柳徹子 惹きわのトットちゃんを観てきた。ちひろ美術館は我家から四〇〇m 夫はチケットをいただいた時から大丈夫、行ける」とはりきっていた。夫の腰痛は少し良くなっている。私は夫の腰痛を案じながらこの日を送った。

ちひろは私のいきつけの美術館。一十五年位前、孫が遊びに来るとお守りがつら、ちひろへ連れて行った。当時の美術館は松本善明さん(故)の自宅を増改築した建物。迷路のようだった。まだあんなにできない孫は狭い階段や廊下を喜んで這いまわった。私は彼の後を追いつつながら廊下や階段の壁に展示された絵に目をやった。眠くなると赤ちゃん部屋のベッドで寝かせ、目覚めると子供部屋で絵本を見せた。その後、全面改築し当時のイメージはない。でも此処に来るとかわいさの孫の姿が蘇る。

今回は黒柳徹子さんの書いた「惹きわのトットちゃん」出版二十周年記念の展覧会である。徹子さんの小学校生活、前の学校ではもてあましがみで退学になった彼女を、君は本当はいい子なんだよ」と言ってくれた校長先生、トモト学園の事が綴られている。七六〇万部を超すベストセラー! となり、三十五カ国以上で出版された。展示室には本の挿絵となった画家ちひろさんの絵が飾られている。二人の共通の想いだした子どもへの愛、子どもへのあなを願う文や館長としての言葉もある。テレビ「徹子の部屋」の明るくチャーミングな徹子さんと少し違った姿がある。黒柳徹子さん、惹きわのトットちゃん出版三十五年おめでとうございませぬ。

館内には「トット」の香りが漂い、大きなガラス戸越しに見える内庭には早春の草花が芽吹いている。夫は何回も休憩しながら「巡った。三月は小さなあなを願うのひとときでスタートした。招待券ありがとうございませぬ。M様より A ちひろ美術館は応募者多数のため全ての方にチケットをお渡しする事ができず、申し訳ございませんでした。